

重点課題
 II 暮らしの向上
 9 景観・環境の保全と創造
 2 きれいでくらしやすい生活環境の創造

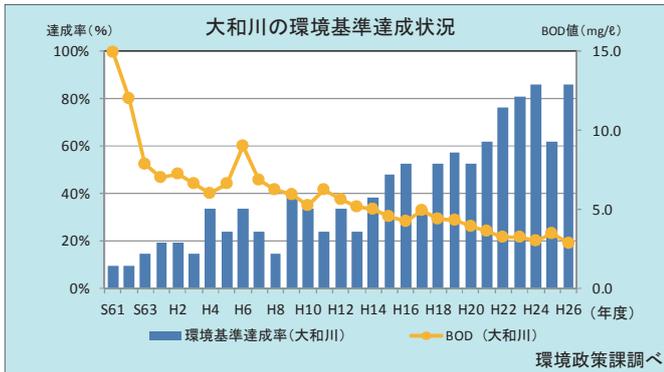
目指す姿
 NPO、学校、事業所、自治会、県・市町村等が協働し、環境への配慮に加え、県民が和みを感じ、愛着と誇りを持つことのできる“美しく風格と和みのあるまちづくり”を目指します。



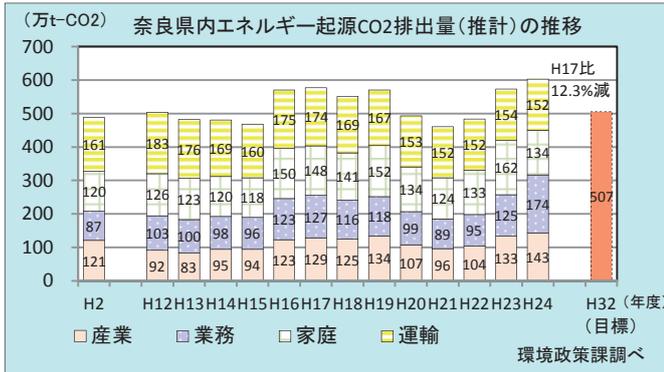
これまでの成果

- ・奈良県内の河川水質は改善傾向にあります。(全58地点BOD平均: H17年度2.5mg/ℓ→H26年度1.6mg/ℓ(速報値))
- ・節電効果や再生可能エネルギーの普及により、平成25年度の電灯使用電力量は平成22年度比で約7.3%削減しました。
- ・森林環境税を活用した施業放置林の強度間伐等について、平成26年度までに7,510haを実施しました。
- ・生物多様性保全について全県的な取り組みを促進するため、「なら生物多様性保全ネットワーク」を設立(H26年3月)し、平成27年3月現在で79団体が参画しました。

1. 政策課題の進捗状況

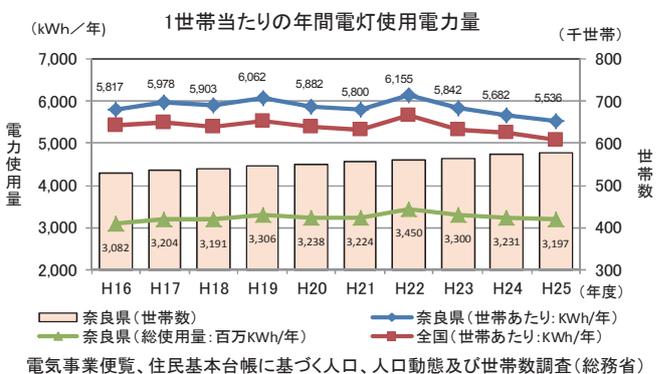


目標	清流を保全し、復活させます。 大和川:環境基準(BOD値)を達成させます。(H24年度環境基準達成率:86%) 吉野川:清流を保全します。
取組	下水道整備及び合併処理浄化槽設置支援などを行いました。
成果	大和川の環境基準達成率は、下水道整備等が進捗したことにより、約86%(平成26年度)となり、改善傾向にあります。



目標	CO2の排出抑制に取り組みます。(H23年度:546万t-CO2)
取組	省エネ・節電に係る普及・啓発とともに、家庭用太陽光パネル及び蓄電池等の設備設置支援を行いました。
成果	本県におけるエネルギー起源CO2排出量は、東日本大震災以降、増加傾向にあるものの、創エネ・省エネの取り組みが進んでいます。

2. 現状分析



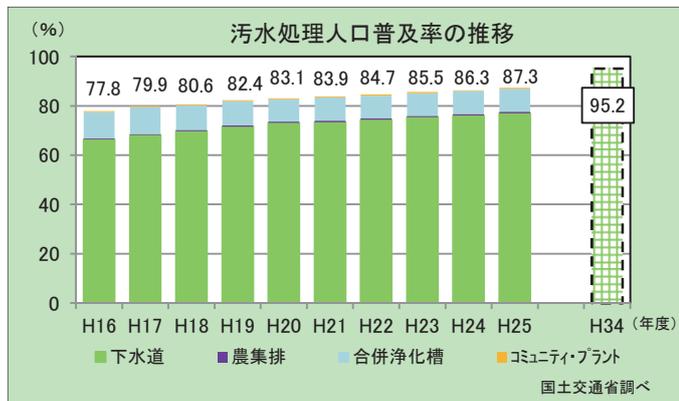
大和川の水質は、汚水処理人口普及率の上昇とともに改善が見られます。汚水処理人口普及率は、平成25年度末で89.0%(大和川上流流域)で、全国平均88.9%と同程度で推移しています。

※汚水処理人口普及率
 =(下水道人口+合併浄化槽人口+コミュニティ・プラント人口)/全人口
 ※コミュニティ・プラント:市町村が設置・管理する小規模な汚水処理施設
 ※BOD:水の汚染を表す指標の一つ。数値が高いほど汚濁度高。

平成25年度の県内総電灯使用電力量は、世帯数が増加したものの、節電等の取り組みにより1世帯当たりの電灯使用電力量が減少したことから、前年度より約2.6%削減できました。しかし、1世帯当たりの電灯使用電力量は、全国平均と比較し、約8%多くなっています。

3. 施策課題の進捗状況

戦略目標	<ul style="list-style-type: none"> ▶生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目指し、平成34年度までに汚水処理人口普及率を95.2%にします。(H24年度:86.3%) ▶平成27年度までに再生可能エネルギー設備容量3.8倍(H22年度:57,481kW 比)を目指します。 ▶節電により、使用電力量を平成22年度から5%削減した状態を維持することを目指します。 ▶平成29年度の県民1人1日当たりの生活ごみ排出量を48g削減します。(H22年度:650g/人・日比) ▶平成27年度までに県民の「生物多様性」の認知度を80%にします。(H23年度:45%)
------	--



取組	下水道整備及び合併処理浄化槽の整備を促進しました。
成果	下水道整備及び合併処理浄化槽設置促進等により、汚水処理人口普及率は年々増加し、平成25年度末で87.3%となり、前年度より1ポイント上昇しました。目標達成に向け、順調に推移しています。

4. 平成28年度に向けた課題の明確化及び明確化された課題に対する今後の取組方針

平成28年度に向けた課題	今後の取組方針
太陽光発電の一般家庭・民間施設への導入促進・普及、公共施設への導入・利用	固定価格買取(FIT)制度等を活用した民間太陽光発電事業等の促進、家庭用太陽光パネル及び蓄電池等の設置促進、公共的施設等への導入促進を行います。
家庭での生活排水対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道の普及促進を図ります。 ・単独浄化槽から合併浄化槽への転換を促進します。 ・水質改善課題の見える化の更なる推進を図ります。
一般廃棄物の減量化・再生利用の促進	奈良モデル・プロジェクトにおける廃棄物循環的利用を促進します。
生物多様性保全活動の推進	レッドデータブックの改訂や外来種リストの作成による普及啓発の強化を行います。

5. 平成26年度評価において見直しを行った課題、取り組み

見直した課題	見直した取組方針、見直した内容
「きれいに暮らす奈良県スタイル」構築・推進プロジェクト推進体制の整備・充実	「きれいに暮らす奈良県スタイル」構築・推進プロジェクトを推進する庁内推進本部を平成27年3月に新たに設置し、今後は部局横断的に取り組みを進め、環境保全の更なる向上を図ることとしました。